

(4)看護学科 教育課程等の概要

区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		1単位あたりの時間数	履修方法及び卒業要件	
			必修	選択			
基礎教育科目	人文・社会・自然科学	哲学	1	2	15	必修13単位・選択42単位から11単位以上選択 【※については、保健師課程必修科目】	
		生命倫理学	1	2	15		
		心理学	1	2	15		
		教育学	1	2	15		
		文学	1	2	15		
		社会学	1	2	15		
		歴史学	1	2	15		
		国際関係論	1	2	15		
		比較文化論	1	2	15		
		法学	1	2	15		
		経済学	1	2	15		
		コミュニケーション論	1	2	15		
		生物学	1	2	15		
		物理学	1	2	15		
		化学	1	2	15		
		数学	1	2	15		
		医療保健統計学	1	※	2		15
		国際保健学	1	※	2		15
		日本国憲法	3	2	15		
		基礎演習	文章表現演習	1	2		15
	情報リテラシー		1	2	15		
	情報通信と保健医療		2	2	15		
	基礎ゼミ		1	2	15		
	体育I(基礎)		1	1	30		
	体育II(発展)		3	1	30		
	外国語	英語I(基礎英語)	1	2	15		
		英語II(文献講読)	1	1	15		
		医療英語	1	1	15		
		実践英語	1	2	15		
		中国語	1	1	15		
小計(30科目)		-	13	42	-		
専門基礎科目	疾病の成り立ちと回復促進	人体構造・機能学I(循環・呼吸)	1	2	30	必修25単位・選択6単位から2単位以上選択	
		人体構造・機能学II(代謝・消化)	1	2	30		
		生化学	1	2	15		
		臨床栄養学	1	2	15		
		病原微生物学	1	1	30		
		病理病態学(病理学総論)	1	1	30		
		病態・治療論I(内科系疾患)	1	2	30		
		病態・治療論II(外科系疾患)	2	2	30		
		臨床薬理学	1	2	15		
		臨床心理学	1	2	15		
	カウンセリング論	1	2	15			
	社会福祉と健康支援と社会保障制度	社会福祉学	2	1	15		
		医療関係法規	2	1	15		
		医療経済学	2	2	15		
		保健医療福祉行政論	2	2	15		
		公衆衛生学	2	2	15		
		疫学	2	2	15		
		チーム医療演習I	1	1	30		
		小計(18科目)	-	25	6		-
	専門科目	看護の基本	看護学概論	1	2		15
基礎看護技術I(共通技術)			1	1	30		
基礎看護技術II(生活援助技術)			1	2	30		
基礎看護技術III(治療過程支援技術)			1	1	30		
看護倫理			1	1	15		
フィジカルアセスメント			1	1	30		
基礎看護学援助論I(看護過程)			2	2	30		
基礎看護学援助論II(状態に応じた看護技術)			2	1	15		
基礎看護学実習I(生活援助技術の実践)			1	1	45		
基礎看護学実習II(看護過程の展開)			2	2	45		
ライフステージと看護		母性看護学概論	2	2	15		
		母性看護学援助論	2	2	30		
		母性看護学実習	3	2	45		
		小児看護学概論	2	2	15		
		小児看護学援助論	2	2	30		

区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		1単位あたりの時間数	履修方法及び卒業要件
			必修	選択		
専門科目	ライフステージと看護	小児看護学実習	3	2	45	必修69単位・選択23単位から7単位以上選択 【※については、保健師課程必修科目】
		成人看護学概論	1	2	15	
		成人看護学援助論I(慢性期)	2	2	30	
		成人看護学援助論II(急性期)	2	2	30	
		成人看護学実習I(周術期)	3	3	45	
		成人看護学実習II(慢性疾患・機能障害)	3	3	45	
		高齢者看護学概論	2	2	15	
		高齢者看護学援助論	3	2	30	
		高齢者看護学実習I(介護施設でのケア)	3	1	45	
		高齢者看護学実習II(入院している高齢者の看護)	3	2	45	
	ソーシャルライフと看護	精神看護学概論	2	2	15	
		精神看護学援助論	3	2	30	
		精神看護学実習	3	2	45	
		地域・在宅看護概論	1	2	15	
		地域・在宅看護援助論I(地域で暮らす療養者の支援)	2	2	30	
		地域・在宅看護援助論II(地域で暮らすための健康支援)	2	2	15	
		地域・在宅看護実習I(地域で暮らす人々の健康支援)	2	1	45	
		地域・在宅看護実習II(地域で療養する人々の看護)	3	2	45	
		リハビリテーション看護学	3	1	15	
		家族看護論	3	1	15	
		公衆衛生看護学概論	2	2	15	
		学校保健	4	1	15	
		産業保健	4	1	15	
		公衆衛生看護学活動論I(地区診断)	3	※	1	
	公衆衛生看護学実習I(地域アセスメント)	4	※	1	45	
	公衆衛生看護学活動論II(個別支援)	3	※	3	15	
	公衆衛生看護学活動論III(健康教育)	3	※	3	15	
	公衆衛生看護学実習II(健康生活への支援)	4	※	4	45	
	看護の発展	看護研究I(研究の基礎)	4	1	15	
		看護研究II(研究の発展)	4	1	15	
看護管理		4	1	15		
医療安全管理		4	1	15		
災害看護		4	1	15		
緩和ケア学		3	1	15		
国際看護論		4	2	15		
チーム医療演習II		3	1	15		
看護学セミナー		4	1	30		
統合実習		4	2	45		
公衆衛生看護学管理論		4	※	2	15	
小計(54科目)		-	69	23	-	
合計(102科目)	-	107	71	-		
卒業要件(最低単位数)					127	
保健師課程修了に必要な最低取得単位数					141	
学位または称号	学士(看護学)	学位又は学科の分野	保健衛生学			
卒業要件及び履修方法		授業期間等				
基礎教育科目	専門基礎科目	専門科目	1学年の学期区分	2期		
必修 13単位	必修 25単位	必修 69単位	1学期の授業期間	15週		
選択 11単位	選択 2単位	選択 7単位	1時限の授業時間	90分		
合計 24単位	合計 27単位	合計 76単位				
総合計 卒業要件単位 127単位以上						

第一編

教育 日本医療科学大学の

I 日本医療科学大学の

II 保健医療学部

III 学科専攻の

IV 学籍

V 納付金等の

VI および証明書